

ささえあいだより1月号



謹んで新年のお慶びを申し上げます

新年のご挨拶を申し上げます。

新年あけましておめでとうございます。旧年はささえあい狭山をご利用、ご協力いただきまして誠にありがとうございました。

本年以降、介護保険法の改訂に伴い、今迄よりも「ささえあい狭山」を頼りにする利用会員の増加が予測されます。提供会員の皆さんには、より一層のご協力をお願いするとともに、本年も会員同士が、共に「ささえ」「ささえられる」一年になることを願い、新年の挨拶にかえさせていただきます。



ささえあい狭山 運営委員会
委員長 神律 正光

2016年を迎え、会員皆様に謹んで新春のお慶びを申し上げます。

2000年にささえあい狭山が発足して、昨年で15周年を迎えることができました。これは、ひとえに会員および運営委員皆様のご協力のもとになし得たものと厚くお礼申し上げます。

今、狭山市は超高齢化社会の中にあり、日常生活の中で手助けを希望する方が多くおられます。一方で「どなたかのお役に立てれば」と自身の時間を使おうとする方々がおられます。これらの方々をつなげる助け合いの仕組みが「ささえあい狭山」の原点であります。

この原点に今一度立ち返り、今年も職員一同、会員の皆様とともに歩んでまいりますので、引き続きご協力いただきますようお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



社会福祉法人 狭山市社会福祉協議会
会長 塩野谷 延夫

移送サービスをご利用の皆様へ

- ①平成20年の道路交通法改正で、原則として全ての座席でのシートベルト着用が義務化されました。移送中の会員さんのお体を守るために、後部座席含む全ての座席でのシートベルト着用をお願いいたします。
- ②この時期、積雪の予報があります。依頼当日の積雪や路面の凍結等で移送サービスに危険が予想される際は、移送を中止にする場合もありますのでご理解願います。



祝 ささえあい狭山15周年記事

前回はささえあい狭山設立の経緯をお伝えいたしました。今回は福祉公社から社会福祉協議会への移行について、以前発行した「ささえあいだより」を掲載いたします。次回は開所当初より関わっていただいている会員さんからの記事を掲載いたします。

社会福祉法人 狭山市社会福祉協議会

ささえあいだより7月号

有償福祉サービス「ささえあい狭山」の変遷と今後の課題

有償福祉サービス「ささえあい狭山」は、住民相互の“ささえあいの精神”を基本に、平成11年4月より任意団体として在宅サービスを開始しましたが、継続的、安定的なサービス提供を行なうためには、法人化された運営団体が必要なため、平成11年7月に設立された狭山ささえあい福祉公社を事務局としました。

狭山ささえあい福祉公社時代には、①運営委員会を中心とした会員の方々の主体性尊重②より利用しやすい仕組み作り③より多くの住民参加などの理念と、事業運営との整合性を図るために、数多くの議論、利用料金等の改訂、事業PR、「配食サービス」や「陽だまり」など新たな事業の創設（別図）を行なってきましたが、抜本的な解決策を見出すことが出来ずに狭山ささえあい公社は解散いたしました。

※別図

期 日	出 来 事	内 容
平成11年4月	ささえあい狭山開始	住民相互の“ささえあい”の精神による助合い
平成11年7月	福祉公社を事務局とする	継続的、安定的な事業運営
平成12年4月	配食サービス開始	サービス提供会員の活動の場の確保
平成13年4月	陽だまり開始	たまり場の確保
平成16年4月	会費、利用料金の見直し	安定した法人運営、料金の適正化

それら課題は、狭山ささえあい福祉公社から事業を引き継いだ狭山市社会福祉協議会に持ちこされた訳ですが、基本となる姿勢は、平成11年4月の事業開始時の住民相互の“ささえあいの精神”であると考えています。

今後についても、狭山市が「生活しやすい町」になるよう、参加する住民の方々と事務局との協力により、「有償福祉サービスささえあい狭山」が、その一つの重要な方法であることを認識し事業を進めてまいります。

なお、現在、顕在化している主な課題は次のとおりとなっています。

内 容	課 題
移送サービス	道路運送法による提供会員の講習受講と提供者の確保
社会福祉協議会事業と会員の関係	配食サービス、陽だまり、ささえあい農園など社会福祉協議会事業として実施している事業への会員の参加方法（収入、謝金など）

バスツアー 朝市報告

ささえあいバスツアー ～晩秋の軽井沢を訪ねて～（平成26年11月11日実施）

天候を心配しながらの幕開けでした。行いのよい会員の皆さんと企画実行に奔走された交流促進部会のご苦勞を知ってか進むほどに、空が明るくなってきました。

美しい紅葉と雨には祟られず「かぎもとや塩沢店」老舗のお蕎麦屋で天ぷらそばを堪能。食後は旧軽銀座でショッピングを楽しみました。シーズンオフの静かな旧軽、冷たい風が耳をたたきます。ウィンドウショッピング&お味見コース・・・やっぱり少し買い物・・・晩秋はそろそろ店じまいのところがありました。

観光バスも何台かツアーコンガイドさんも寒そうに旗をもって仕事に励んでます。夏の盛りの軽井沢よりも、哀愁を帯びた晩秋の軽井沢は一味違ったよさがありました。それもこれも、車椅子を押してくださった皆さんのお陰で楽しめましたありがとうございます。

リハビリ散策で頑張った知り合いの方が、昨年よりず～っと回復されていました。ささえあいは、まさに高齢者の生きがいつくりの場であると思えました。

往復のバスの中では恒例のお知恵拝借問題で盛り上がりました。来年もまたお目にかかれたら嬉しいです。

交流促進部会の皆さんありがとう。 （広報部会 田内）



朝市報告 ～秋の朝市は場所を変えて開催されました～

会員のコミュニティの場として開催されている「朝市とオープンカフェ」を今回は去る、11月26日（水）社会福祉協議会東口事務所と同じ敷地内の富士見2丁目自治会館で開催されました。地元自治会のご厚意により、広く清潔な施設をお借りできて感謝しております。

当日は冷たい雨の日となってしまいましたが、今回初めて出品された会員の方もおり、野菜類が大変豊富に並びました。しかし前日も雨の日のために収穫には大変ご苦勞があったとのことでした。

室内の一角にコーヒーコーナーを設けて、部員がおもてなしをしました。天候と事前広報の都合か参集者は少なめでした。又、販売する場所も二か所に分かれたこともあって、気が付きにくいとのご意見がありました。

コーヒーコーナーでは会議と違っていろいろとにぎやかな談話があったようです。

今回は初めての会場で、そして雨の日のために通常使っているパラソルも使うことができず何の会場か分からなかったこともありました。

この催しを充実させるために、いろいろと反省点があり今後検討することとしました。

次回は来年の5月頃を予定しております。

（交流促進部会 海老澤）



ささえあい狭山

ささえあいサロンレポート（12月12日 金曜日 実施）

第2回サロンの集いを去る12月12日（火）に社会福祉会館に於いて開催しました。今回は12月の忙しい時期であったのか、残念ながら参加者は1名でした、次回は沢山の方の参加をお待ちしております。



家事援助部会 船越 勲夫

事務局より

新年あけましておめでとうございます。今年も「ささえあい狭山」を宜しく願います。なお次回たより封入は2月19日（木）13時～ 行います。

新職員紹介

11月より新コーディネーター「松田和義（まつだかずよし）」が勤務しております。設立初の男性コーディネーターです。今後ともよろしく願います。



データ 平成25年9月

◆会員数	648人
利用会員数	485人
提供会員数	163人
（新規 13名 退会77名）	
◆活動時間	969.5時間
移送	379.5時間
掃除・整理整頓	267.5時間
上記以外の活動	322.5時間

平成25年10月

◆会員数	651人
利用会員数	486人
提供会員数	165人
（新規 10名 退会 7名）	
◆活動時間	868.0時間
移送	384.0時間
掃除・整理整頓	274.5時間
上記以外の活動	209.5時間

社会福祉法人
狭山市社会福祉協議会
 〒350-1305
 埼玉県狭山市入間川2-4-13
 電話 04-2003-3843（直通）
 04-2954-0294（代表）
 FAX 04-2954-4343
 開業時間：月曜日～金曜日（祝祭日休み）
 午前9時～午後5時
 E-mail:sasaeai@sayama-shakyou.or.jp

